



# 明けましておめでとうございます

**令** 和2年の新年を清々しくお迎えのこととお喜び申し上げます。

**昨** 年も気候変動の影響から、全国各地で自然災害が多発いたしました。今年が災害の少ない年となること、そして市民の皆様にとりまして幸多い年となることを祈ります。

**さ** て、社会経済環境の変化は急速で、社会に様々な問題を引き起こしています。直方市にも多くの課題が山積していますが、市民の皆様と力を合わせ明るい展望を開いていきたいものだ

と思います。特に今年は、次の直方市の10年を見通した第6次総合計画策定の年です。そのため、しっかりと

直方市の状況を把握・分析した上で、計画を作り、実施して参りたいと思います。直方市の財政状況は劇的に好転することはない状況ですが、好循環に至る投資を行ってまいります。市民の皆様方におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

**行** 政のみでできることは限りがありません。市役所がラグビーワールドカップ

日本代表のスローガンでもあります「ワンチーム」となることはもちろん、市民

の皆様方と共に「ワンチーム」となって取り組まなければなりません。新しい令和の時代にあって、直方市がその魅力を高め、次代への発展の礎を築いていくため市政運営に全力であたって参りますので、よろしく

**結** びに、本年が市民の皆様にとりまして、輝かしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

直方市長 大塚進弘

第6次総合計画の詳細は13ページへ



## 自転車道が

### ついに全線開通

11月17日、直方北九州自転車道（34・5キロメートル）の全線開通に伴う開通イベントを市庁舎前の遠賀川河川敷で開催。走行イベントに参加した約280人のサイクリストらは、秋色に移ろう遠賀川沿いの自然を満喫したようでした。走行イベントのほか、元プロロードレーサーの三船雅彦さんによるトークイベントや餅まき、自転車教室、マルシェ出展など、多彩なイベントが開通記念に華を添えました。

福岡市から親子で参加した矢嶋太一さん（10）は「いろんな景色を見ることができ楽しかった」と爽やかな笑顔で答えました。



サイクリングを満喫

## 自分の体を知ろう

### ミニ健康フェア



健康への第一歩

11月12日、イオンモール直方で「のおがたミニ健康フェア」を開催。生活習慣病が増加する中、自分の健康状態を知ってもらい、生活習慣の改善のきっかけとなるよう、市が福岡県栄養士会や福岡労働衛生研究所と企画。イベントでは生活習慣病予防や健康測定、栄養相談をテーマにしたコーナーを設けた他、運動習慣をつけてもらおうと自宅ですぐにできる健康あつぷ体操を実施しました。

健康測定を体験した市内在住の大隅千恵子さん（70）は「測定した血管年齢が63歳でした。今後も野菜中心の食生活や歩くことを意識して、健康づくりをしたい」と話しました。

## 上頓野産業団地に

### 平島の新工場誕生

11月16日、上頓野産業団地で株式会社平島北営業所（本社：熊本市）の竣工式が行われました。同社は平成29年に直方市と立地協定を締結し、工場を新設。「直方市に貢献したい」という代表取締役・平島良介さんの思いから、地元採用に力を入れています。

また、竣工式では「直方市のために使ってほしい」とと本市へ100万円を寄附。同社は平成12年、木桶の時代に当時の革新的技術により、タンバケツの製造を開始した企業で、現在は、鉄の高い加工技術を駆使した金属系建築材を製造しています。本市の北営業所でも、金属系建築材を製造する予定です。



市内に新工場が誕生

## 市政功労賞に

### 友原春雄さん

11月18日、直方市市政功労賞の表彰式を市庁舎で行いました。市の公益および自治の振興発展に功績があり、市の名を高めることに寄与した人たちが対象で、今回、友原春雄さん（70）が受賞されました。

友原さんは6期24年（うち2期8年は議長）の長きにわたり市議会議員として、市政発展と住民福祉の増進に貢献。市長は「市の発展に尽力いただき、大変ありがたい。市民の代表としてお礼を申し上げます」と感謝の意を表し、表彰状を贈りました。



議長および議員としての職務を全う